



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月7日

上場会社名 富士エレクトロニクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9883 URL <http://www.fuijele.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 息栖 清
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当兼経営企画部長 (氏名) 西沢 英一 TEL 03 (3814) 1200
 兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績 (平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	22,535	7.4	719	△44.2	1,214	△17.2	898	7.1
25年2月期第2四半期	20,974	△1.7	1,291	△3.4	1,467	△1.3	838	2.0

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 1,113百万円 (36.2%) 25年2月期第2四半期 818百万円 (15.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	64.22	—
25年2月期第2四半期	58.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	35,474	22,726	64.0	1,620.03
25年2月期	33,955	22,290	65.6	1,591.95

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 22,696百万円 25年2月期 22,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想 (平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	3.6	2,600	22.8	2,920	5.9	1,810	7.1	129.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期2Q	16,320,828株	25年2月期	16,320,828株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	2,310,833株	25年2月期	2,335,433株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期2Q	13,992,424株	25年2月期2Q	14,311,940株

(注)株式付与ESOP信託口が所有する当社株式数については、25年2月期の「期末自己株式数」に326,500株、26年2月期2Qの「期末自己株式数」に301,900株を含めており、26年2月期2Qの「期中平均株式数（四半期累計）」から319,471株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末からの円安・株高の進行に伴う企業収益の改善に加え、企業の設備投資の底打ち確認、輸出も海外景気の持ち直しを受けて回復するなど、景気は回復基調と思われます。

一方、半導体市場は、WSTS（世界半導体市場統計）の2013年春季予測によれば、世界全体で2012年は前年比2.7%減のマイナス成長から今年は同2.1%増と緩やかな増加に転じる予測となっています。日本市場は、2012年は同4.2%減、今年は同0.3%減のマイナス成長予測となっています。

このような状況下、業績の大宗を占める単体においては、メモリ大口先である情報機器向けが大幅に増加したほか、主力のFA製造装置など産業機器向け、医療機器向け、宇宙関連向けが順調に推移しました。一方、民生機器向けや事務用機器向け、アミューズメント向けが減少しましたが、全体の売上では前年同期比8.3%増となりました。

連結子会社は、海外は米国が宇宙関連向けで好調で、アジアは香港が商流獲得などの効果で好調でした。国内は産業機器向けが順調な推移で利益も回復し、子会社合計では売上、利益とも前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は225億35百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は7億19百万円（同44.2%減）、経常利益は12億14百万円（同17.2%減）、四半期純利益は8億98百万円（同7.1%増）となりました。

品目別売上高につきましては、個別半導体は産業機器向けの増加により8億96百万円（前年同期比8.5%増）、集積回路は情報機器向けや産業機器向けなどの増加により202億35百万円（同7.0%増）、機器機構品は6億62百万円（同19.1%増）、システム製品は2億55百万円（同10.4%減）、その他が4億86百万円（同22.9%増）となりました。

なお、当社グループは、電子部品等販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（単体の四半期別の業績推移については、以下をご参照ください。）

(参考) 単体の四半期別受注・売上推移

受注		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成24年3～5月)	10,083百万円	77.8%	105.5%
前第2四半期(平成24年6～8月)	9,476百万円	101.0%	94.0%
前第3四半期(平成24年9～11月)	8,162百万円	97.0%	86.1%
前第4四半期(平成24年12～平成25年2月)	9,145百万円	95.7%	112.0%
当第1四半期(平成25年3～5月)	10,954百万円	108.6%	119.8%
当第2四半期(平成25年6～8月)	10,661百万円	112.5%	97.3%

売上		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成24年3～5月)	9,557百万円	105.9%	97.1%
前第2四半期(平成24年6～8月)	10,092百万円	96.5%	105.6%
前第3四半期(平成24年9～11月)	8,991百万円	96.8%	89.1%
前第4四半期(平成24年12～平成25年2月)	9,200百万円	93.5%	102.3%
当第1四半期(平成25年3～5月)	10,290百万円	107.7%	111.8%
当第2四半期(平成25年6～8月)	10,984百万円	108.8%	106.7%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は354億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億19百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、有価証券、商品の増加並びに現金及び預金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は127億47百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億83百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の減少並びに1年内返済予定の長期借入金、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は227億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億35百万円の増加と

なりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加並びに四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比8億92百万円減少の119億14百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益14億53百万円に対し、仕入債務の増加による収入13億31百万円並びに売上債権の増加による支出13億14百万円、法人税等の支払6億66百万円を主因として、6億21百万円の収入となりました（前年同期は5億13百万円の収入）。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券・投資有価証券の取得による支出48億5百万円、有価証券・投資有価証券の償還及び売却による収入44億74百万円を主因として、3億54百万円の支出となりました（前年同期は8億80百万円の支出）。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払6億94百万円及び長期借入金の返済による支出6億2百万円を主因として、12億86百万円の支出となりました（前年同期は18億38百万円の支出）。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営環境につきましては、世界の景気は米国を中心に緩やかな景気上昇が続き、国内では経済政策の本格的な効果が今後期待されるなど、為替や設備投資の動向、消費増税の影響などの変動要因もありますが、景気を持ち直し傾向は続くものと考えられます。

半導体市場は、世界全体では2013年から2015年にかけて成長率は一桁台の緩やかな上昇ペースを維持するものと予想されております。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間は売上が計画を上回る一方、営業利益は為替の影響などから計画を下回る見込みとなり、9月25日に第2四半期の業績予想を修正いたしました。

下期は、増収基調の継続と利益率改善を図ってまいります。現時点では不確定な要素もあり、通期の業績予想については変更いたしておりません。今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,057,490	12,164,547
受取手形及び売掛金	11,233,872	12,769,040
有価証券	600,004	1,034,957
商品	5,040,829	5,412,207
未収入金	915,145	1,013,703
繰延税金資産	248,124	218,121
その他	358,243	257,457
貸倒引当金	△908	△1,064
流動資産合計	31,452,801	32,868,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,854	27,918
車両運搬具(純額)	784	579
工具、器具及び備品(純額)	18,403	21,240
リース資産(純額)	17,481	15,302
有形固定資産合計	66,524	65,041
無形固定資産		
ソフトウェア	100,015	71,649
その他	3,471	4,657
無形固定資産合計	103,486	76,307
投資その他の資産		
投資有価証券	1,858,554	1,985,704
繰延税金資産	256,874	263,681
その他	217,899	215,691
貸倒引当金	△1,003	△1,003
投資その他の資産合計	2,332,325	2,464,073
固定資産合計	2,502,335	2,605,422
資産合計	33,955,137	35,474,394

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,603,031	4,149,754
短期借入金	1,128,428	1,191,242
1年内返済予定の長期借入金	2,234,909	3,758,504
リース債務	4,509	4,545
未払法人税等	608,306	495,647
繰延税金負債	25,742	19,340
賞与引当金	219,828	231,561
その他	248,634	422,472
流動負債合計	7,073,390	10,273,068
固定負債		
長期借入金	3,496,401	1,367,149
リース債務	14,024	11,742
長期未払金	565,551	565,551
繰延税金負債	2,410	1,526
退職給付引当金	421,921	439,787
その他	90,909	89,144
固定負債合計	4,591,218	2,474,901
負債合計	11,664,609	12,747,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,835,050	4,835,050
資本剰余金	4,725,910	4,725,910
利益剰余金	15,754,252	15,953,543
自己株式	△2,877,772	△2,851,524
株主資本合計	22,437,439	22,662,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,547	99,362
為替換算調整勘定	△268,951	△65,781
その他の包括利益累計額合計	△173,403	33,581
少数株主持分	26,492	29,863
純資産合計	22,290,528	22,726,423
負債純資産合計	33,955,137	35,474,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	20,974,291	22,535,508
売上原価	17,022,548	19,074,718
売上総利益	3,951,742	3,460,790
販売費及び一般管理費	2,660,445	2,740,866
営業利益	1,291,296	719,923
営業外収益		
受取利息	20,192	24,963
受取配当金	12,147	36,486
為替差益	159,118	446,347
その他	21,288	26,444
営業外収益合計	212,746	534,241
営業外費用		
支払利息	24,080	23,894
売上債権売却損	8,139	6,376
複合金融商品評価損	2,677	5,037
その他	1,567	4,093
営業外費用合計	36,464	39,401
経常利益	1,467,578	1,214,763
特別利益		
投資有価証券売却益	12,778	244,397
投資有価証券償還益	5,000	—
特別利益合計	17,778	244,397
特別損失		
固定資産除却損	760	471
投資有価証券売却損	410	5,541
投資有価証券評価損	31,384	—
特別損失合計	32,554	6,013
税金等調整前四半期純利益	1,452,802	1,453,147
法人税、住民税及び事業税	646,640	536,716
法人税等調整額	△35,400	14,717
法人税等合計	611,240	551,433
少数株主損益調整前四半期純利益	841,562	901,713
少数株主利益	2,628	3,152
四半期純利益	838,933	898,560

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	841,562	901,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,328	3,814
為替換算調整勘定	7,786	208,388
その他の包括利益合計	△23,541	212,203
四半期包括利益	818,020	1,113,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	815,175	1,105,546
少数株主に係る四半期包括利益	2,844	8,370

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,452,802	1,453,147
減価償却費	62,000	55,076
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,006	155
賞与引当金の増減額 (△は減少)	64,287	37,981
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,385	18,889
受取利息及び受取配当金	△32,339	△61,450
支払利息	24,080	23,894
為替差損益 (△は益)	6,811	△8,377
固定資産除却損	760	471
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12,367	△238,855
投資有価証券償還損益 (△は益)	△5,000	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	31,384	—
複合金融商品評価損益 (△は益)	2,677	5,037
売上債権の増減額 (△は増加)	998,546	△1,314,855
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△909,438	△253,200
仕入債務の増減額 (△は減少)	△491,028	1,331,978
未収入金の増減額 (△は増加)	161,424	△115,798
その他	△252,279	315,131
小計	1,119,697	1,249,225
利息及び配当金の受取額	33,058	61,216
利息の支払額	△27,964	△22,653
法人税等の支払額	△611,141	△666,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	513,650	621,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	150,000	250,000
有価証券の取得による支出	△2,400,052	△2,139,818
有価証券の償還による収入	1,799,481	1,800,000
有形固定資産の取得による支出	△8,546	△6,724
無形固定資産の取得による支出	△8,832	△17,847
投資有価証券の取得による支出	△771,319	△2,665,757
投資有価証券の償還による収入	300,000	100,000
投資有価証券の売却による収入	307,147	2,574,626
その他	1,738	952
投資活動によるキャッシュ・フロー	△880,382	△354,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△217,155	17,483
長期借入金の返済による支出	△900,438	△602,074
自己株式の取得による支出	△111	—
配当金の支払額	△713,527	△694,488
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△5,000
その他	△2,472	△2,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,838,704	△1,286,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,647	126,428
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,202,789	△892,943
現金及び現金同等物の期首残高	12,061,184	12,807,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,858,395	11,914,547

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。